

# 学級活動 《第1学年》年間指導計画

担当（小作典子・松木園英理）

## 特別活動 目標

望ましい集団活動を通じて、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてより良い生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。

## 〔学級活動 目標〕

学級活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。

## 〔生徒会活動〕

生徒会活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団や社会の一員としてよりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てる。

## 〔学校行事〕

学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。

月	議題名・題材名	ね ら い	活 動 内 容	指導・助言、資料
4	中学生としての自覚をもつ 学年目標、学級目標 個人目標  自己紹介 学級組織作り	新しいことに意欲的に取り組む態度 を身に付ける。  何事にも集中して真剣に取り組む。  集団の中で自分の役割を理解する。	作文「中学生になって」 学年目標、学級目標を決める。 個人の学習・生活目標をたてる。  自己紹介 委員会・教科係など組織作りをする。	どんなことに対しても失敗を恐れず、前向きに取り組む姿勢や態度を育てる。  互いを知ろうとする雰囲気をつくり、コミュニケーションを図る。
	学校生活のきまり  学習習慣を身につける  安全指導	学校生活の決まりを確認する。  自分にあう学習方法を模索する。  非常時の安全確保について理解する。	学年全体で生活のきまりについて確 認し合うことで共通理解する。 一つ一つの授業を大切に取り組む。  避難経路と行動の仕方を確認する	具体的な事例をあげながら考える。  自分の課題を把握し、毎日の家庭学習習慣を身に付けさせる。
	生徒総会議案書審議  フレンドシップスクール にむけて  図書室利用の仕方	生徒会活動へ積極的に参加する意識 を持つ。  フレンドシップスクールの目的を理解 し、主体的に取り組む。  図書室利用ガイダンス	議案書を基に意見や質問を出し、クラスの意 見をまとめる。  班や係決め、ルール作り。  図書司書からのお話を聞く。	進行は学級委員・各委員によって行う  実行委員を中心に取り組み、学年全体の意識を高める。  図書室の正しい使い方を知り、日々の生活に活 用できるようにする。

5	中間考査にむけて  体育祭にむけて  フレンドシップスクール (2泊3日) フレンドシップスクールを振り返って	学習計画、実行について振り返る。  はじめての体育祭に向けて意識をもつ。各競技や練習の取り組み、係の仕事について理解する。  集団の中での役割を意識し、協力体制を確立する。	学習について計画と実行を記入させ、各自振り返りを行う。  スローガンへの意見をだしあう。練習予定や学年種目、係の仕事について確認する。  作文「フレンドシップスクール」	今後の学習に生かすよう助言し、学習意欲を高める。  各個人の取り組みを通して、学級・学年・学校としてのまとまりをつくる。  反省をもとに学校生活に活かす事柄を出させる。
6	体育祭を振り返って  期末考査にむけて	集団生活を有意義に送ろうとする意識をもつ  これまでの学習をふりかえり、学習計画を見直す	作文「体育祭を終えて」  考査にむけた学習の進め方	自己の取り組みとともに協力できたか考えさせる。  自分に合った学習の方法を考え、工夫させる。
7	1学期の反省（個人・クラス・学年）	個人およびクラスの1学期の生活について振り替える	個人目標やクラス目標をもとに1学期の反省をする  学級委員が中心となってクラス全体の反省を行い、反省をまとめて学年集会で発表し合う。	各自振り返り、1学期の反省をさせ、2学期に繋げる。
	進路指導「身近な方の職業調べ」	自らの進路について具体的に考える姿勢を養う。	夏季休業中に身近な人への職業調べを行う。	インタビューした内容を1枚にまとめる。
9	夏休みをふりかえって 2学期の抱負  合唱コンクール分担決め  「身近な方の職業調べ」学級発表会	夏休みの生活を振り返り、目標をもって2学期をスタートする。  集団の中での自分の役割を意識する。  自らの進路について具体的に考える姿勢を養う。	夏休みのしおりを完成する 2学期の目標を記入し、掲示する。  指揮者、パートリーダー等決める。  夏季休業中に身近な人への職業調べを行ったまとめを発表し合い、共有する。	新たな気持ちで新学期を迎えられるように助言する。  協力体制がはかれるよう、助言する。  互いに分かり易く発表できるよう指導する。
	後期の学級組織づくり  合唱コンクールにむけて  「身近な方の職業調べ」学年発表会	集団の中での各自の役割を意識する。  集団の団結力を高める。  自らの進路について具体的に考える姿勢を養う。	後期委員会・教科係・学級の係決め  合唱練習の工夫、合唱について意見を出しながら自分たちで活動を考えて取り組む。  夏季休業中に身近な人への職業調べを行ったまとめを発表し合い、共有する。	人間関係を配慮しながら、組織作りをさせる。  お互いが関わり合って、練習していく雰囲気を作るよう、助言する。

1 1	クラスの問題点  期末考査にむけて  「食育」	クラスの長所・短所を検討し、より有意義な生活を送れるようにする  これまでの学習を振り返り、より充実した学習を考えさせる  食と健康について関心をもつ。	クラスの長所・短所をあげ、どのような対策ができるのかを話し合う。  これまでの学習の進め方を見直し、自分にあった計画をたてる。  体験をしながら講話を聞く。	学習・生活両面から考えさせる。  仲間の学習方法の工夫点などを具体的に紹介したりする。  活動とまとめをきちんと行わせる。
1 2	期末考査の反省  2学期の反省（個人・クラス・学年）	これまでの学習姿勢を検討し、冬休みを含めた学習計画を考える。  個人およびクラスの2学期の生活について振りかえる。	これまでの学習を見直し、今後の計画をたてる  個人目標やクラス目標をもとに2学期の反省をする  学級委員を中心に各クラスの反省をまとめて発表する	先の見通しをもてるよう助言する。  2学期の反省をさせ、3学期に繋げる。
1	冬休みをふりかえって3学期の抱負  校外学習に向けて	冬休みの生活を振り返り、3学期がスタートできるようにする。  班単位の活動のあり方、規律を学ぶ。	冬休みのしおりを完成する。 3学期の目標を記入し、掲示する。  適切な行動計画を立案する。	新たな気持ちで新学期を迎えるように助言する。  公衆マナーを考えさせる。
2	校外学習を振り返って  学年末考査にむけて	班単位の活動のあり方、規律を学ぶ。  1年間のまとめとして、より充実した学習を考える。	行動計画を見直し、改善点を見つける。  自分の学習課題を見つける。	公衆マナーや集団のルールを守ることの大切さを指導する。  計画の立て方を工夫させる。
3	卒業式にむけて  3学期の反省（個人・クラス・学年）	上級生の取り組みから、杉森中をどのようにより良くするための方策を考える。  個人およびクラスの3学期の生活について振りかえる。	卒業生にむけてのメッセージや、上級生となるために自分に何が必要かを考える。  個人目標やクラス目標をもとに3学期の反省を行う。	丁寧に心を込めて贈ることばを書かせる。  3学期の反省をさせ、1年間のまとめをさせる。